

R-LIVEワイヤレスモデル設置マニュアル

本マニュアルの動画は、R-LIVEホームページ（www.r-live.co.jp）のQ&Aで公開しています。

1) 機材の確認

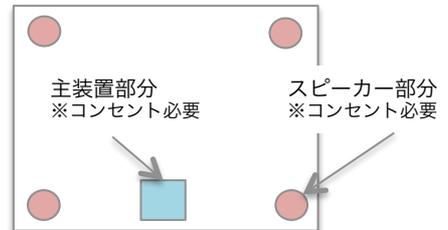
まず、R-LIVE機材を確認してください。(E)レシーバー、(G)R-LIVE専用PC、(H)Wi-Fiルータは予めペアリング設定をしているため、複数セット導入の場合は混在しないようご注意ください。



2) 設置場所を決める

まず空間のどこにスピーカーと主装置部の配置を決めます。空間のおおよそ対角線位置（2SPの場合）か4隅（4SPの場合）にスピーカーを床に直置き（もしくはひざ下程度の高さの台などに）配置します。コンセントの位置などの関係による、多少のズレは問題ありません。

次に、主装置（Wi-FiルータとR-LIVE専用PC）の位置を決めます。各スピーカーとの直線距離が10m以内程度に収まるようにし、電波が伝わりやすいようできる限り遮蔽物が無く腰よりも高い位置にある棚の上などが理想です。



3) 主装置部 (Wi-Fiルータ・R-LIVE専用PC) のセッティング



まず最初に、各スピーカーからおおよそ10m以内の出来るだけ腰よりも高い位置に（電波が届きやすくするため）、(H)Wi-Fiルータを配置します。アンテナの取り付けが必要なタイプの(H)Wi-Fiルータの場合（左の写真では3本の白いもの）、ねじ込んで取り付けてください。

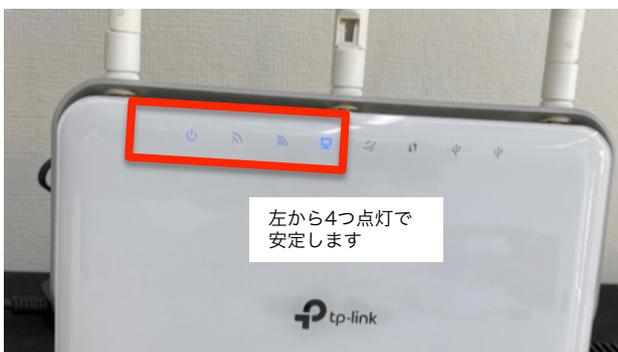
(G)R-LIVE専用PCを(H)Wi-Fiルータのすぐ近くに配置してください。



(H)Wi-Fiルータの背面の1-4のいずれか（Internetではないのでご注意ください）の挿し口に(I)LANケーブルの一端を挿し、もう一端を(G)R-LIVE専用PCの挿し口に挿し、有線でつなぎます。



(I)LANケーブル



(H)Wi-FiルータのACアダプタを取り付けて電源を入れてください。前面のランプが点灯しないなど電源がうまくつかない時は、背面のスイッチをご確認ください。電源アダプタが入っていても、スイッチが○ではなく|になっていると電源が付きません。

しばらくすると前面のランプが4つ点灯した状態で安定することを確認してください。



(G)R-LIVE専用PCのACアダプタを接続した上で、電源ボタンを押してください。ボタン部分が青く光り、起動を始めます。

この作業が終わってからスピーカー部分の組み立てに移ってください。

4) スピーカー部のセッティング



(A)スピーカー背面のネジを回すとケーブル先端を差し込む穴が出てきます。
赤色のネジの穴には(D)スピーカーケーブルの赤の先端を、黒いネジの穴には白の先端を通し、しっかりネジを締めて固定してください。



(D)スピーカーケーブル



(D)スピーカーケーブルの另一端は、(B)オーディオアンプ背面のLまたはR※いずれかの赤色の爪に(C)スピーカーケーブルの赤の先端を、黒い爪には白の先端を挿しこみ固定してください。
この際に、赤と白のスピーカーケーブル先端金属部が触れ合わないようご注意ください。

※2SPの場合、1つのアンプはRもう一つはLと異なる爪に接続してください。(4SPの場合RLRLと交互に配置)



電源ボタン

音量つまみ

(B)オーディオアンプの電源を入れて下さい。
音量はつまみで30程度にし、音が出てから再度調整すると良いでしょう。



収納スペース

(B)オーディオアンプの背面の収納スペースに(E)ワイヤレスレシーバーを収納してください。
(アンテナ部が外に出るようにしてください)



ワイヤレスレシーバーのAUDIO OUT

オーディオアンプのAUDIO IN

(F)オーディオケーブルを(E)ワイヤレスレシーバーの背面"AUDIO OUT"に接続し、もう一端を(B)オーディオアンプの背面の"AUDIO IN"に差し込んでください。

最後に(E)ワイヤレスレシーバーの電源アダプタをさして電源を入れてください。ピッ→ピポパンポン→ピンポーンと、3段階で音が出た後に心地よい自然音の流れ出てきます。

(F)オーディオケーブル



※(E)ワイヤレスレシーバー前面のCLEARボタンはゴムで保護していますが、剥がして触らないでください。
(音が出なくなる原因となります)

5) オーディオアンプリモコン使用法



電源ボタン
オーディオアンプのON/OFF (STAND BY) を切り替えます。

VOLUMEボタン (+/-)
再生時の音量を調節します。

CLOCKボタン
オーディオアンプがOFF (STAND BY表示)時に押すと、現在の曜日 (WEEK)、時刻 (HOUR、MIN、SEC) を調整可能です。調整が終了したらもう一度CLOCKボタンを押してください。

T-Alwaysボタン
プログラム設定時に利用すると、プログラムが一時的に無効になります (OFF時に利用するとONになる)。

MUTEボタン
再生時の音量を一時的に0にします。再度押すことで回復します。

PROGボタン (PROGRAM)
オーディオアンプがOFF時に押すと、音を出したい (ON) ・止めたい (OFF) タイミングを曜日と時間でプログラム設定できます (最大14設定まで)。

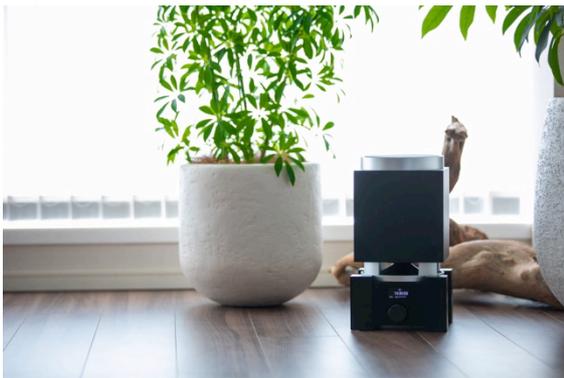
例：平日8時～20時のみ音を出したい場合

- ・ PROGボタンを押す (1つ目のON設定)
- ・ WEEKボタンを何度か押し月～金表示にする
- ・ HOURを何度か押し「8」にする
- ・ MINを何度か押し「00」にする
- ・ SECを何度か押し「00」にする
- ・ もう一度PROGボタンを押す (1つ目のOFF設定)
- ・ ON設定と同様に平日の20時に設定する
- ・ もう一度PROGを押す (2つ以上設定する場合は繰り返す)
- ・ 電源ボタンを押すと有効になります

CLEARボタン
設定したプログラムを解除したい場合に使用します。オーディオアンプがOFF時にPROGボタンを押し、解除したいプログラムを表示してCLEARボタンを押すとプログラムが解除されます。

オーディオアンプリモコンは1セットにつき1つ付属となります。プログラム設定はリモコンがないと行えないため、無くさないようお願いいたします。

6) 日常のご利用について

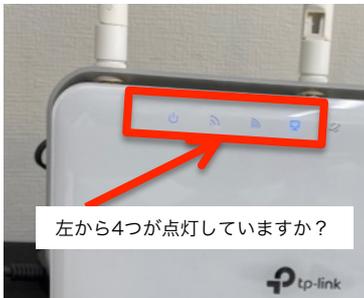


普段のご利用にあたっては、音の切り替え設定を行う必要はなく、24時間365日付けっ放しでご利用いただいても構いません。プログラムで自動的に春夏秋冬×朝昼晩で音が切り替わります。音量は(F)オーディオアンプ前面のつまみまたはリモコンにて調整をお願いいたします。

※音が出ない場合の確認手順

全てのスピーカーから音が出ていない

R-LIVE専用PCとWi-Fiルータを確認します。



左から4つが点灯していますか？

Wi-Fiルータの前面上部の青いランプが左から4つ全て点灯していますか？ 全く点灯していない場合は、マニュアルに従い電源を入れてください。点灯位置が異なる場合は、R-LIVE専用PCとWi-Fiルータを繋ぐLANケーブルが正しく接続されていない可能性があります。



電源がついていますか？

専用PCの赤丸部分の電源ボタンが青く光っているか確認してください。光っていなければ、ボタンを軽く1秒押し、電源が青く光るのを確認してから3分ほど待ってください。青く光っているけど鳴らない場合は、ボタンを軽く1秒押し、電源が落ちたことを確認してから再度ボタンを軽く押し、再起動してください。（電源が落ちない場合に限り、ボタンを長押ししACアダプタを抜いて強制シャットダウンし、再起動してください）電源が青く光るのを確認してから3分ほど待ってください。

点線部分で囲まれた確認をしてみてください。

一部、音が出ているスピーカーもある

音が出ていないスピーカーのアンプ周辺を確認します。



STANDBY表示はOFF状態です

電源ボタン

オーディオアンプの電源がついていますか？ STANDBY状態になっている場合は、電源ボタンをタッチするかリモコンで電源をONにしてください。（休止プログラムが設定されている可能性がある場合はリモコンのPROGボタンを押してください）



オーディオアンプの前面にある丸いツマミ（音量ツマミ）を動かし、音量が0になっていないことを確認してください。

ワイヤレスレシーバーとオーディオアンプをつなぐオーディオケーブルが正しくささっているか確認してください。



ワイヤレスレシーバーのAUDIO OUT

オーディオアンプのAUDIO IN

ワイヤレスレシーバを再起動します。



ワイヤレスレシーバにささっているACアダプタを抜き差ししてください。（ピーポパンポン→ピンポンと3段階に音がることを確認してください）

※特定のスピーカーが鳴らなくなり、レシーバ再起動で回復する場合、Wi-Fiルータからの距離が遠いか遮蔽物があるなどの可能性があります。設置場所をずらすなどしてみてください。

それでも解決しない場合は、R-LIVE（03-6364-7800またはinfo@r-live.co.jp）にお問い合わせください。